



特定非営利活動法人
関西 NGO 協議会
2013-2014 年度 年次報告書

2013 年度ふりかえりと 2014 年度活動方針

《2013 年度ふりかえり》

◆活 動

2012－2014 中期計画

2 年目として「ネットワーク強化」に向けて下記 2 項目を中心に活動を行った。

1. 「ネットワーク・ミーティング」の実施等を通し、会員間のつながりを強める機会や場を提供する。
2. ネットワーク NGO の経験と情報収集力及び会員との協力体制を活用した企画を立案し、他セクター（外務省・JICA・大学・企業など）や他分野の NGO/NPO に提案する。また、会員とのマッチングも積極的に促進する。

◆組 織

ガバナンスの整備に取り組む。

1. 財務の改善を行う。
2. 会員や関係者（寄附者、ボランティアなど）との意思疎通を活性化する。
3. 常にミッションや中期計画を確認する活動の一貫性、透明性の高い意志決定を心掛ける。

《活動方針に対する振り返りと成果》

◇活 動

- ①加盟団体、関西 NGO 協議会個人会員・賛助会員（以下 KNC 会員とする）とネットワークの強化を推進する目的で、ネットワーク・ミーティングは 2 回開催した。しかし、内容及び場の設定については、会員がネットワーク強化の意義を意識し次回開催への意見や要望が出されなかった。
- ②他セクターとの協働では、2014 年度開催龍谷講座 in 大阪「社会貢献・国際協力入門講座」の新たな寄附提供者（スポンサー）を獲得することができず、開催要望に対応できなかった。又、オリジナルな企画の立案、マッチングによる新規プログラムの展開はできていない。
- ③新規事業としては、数年前から申し出があった宗教法人真如苑との共催「関西地区 NGO 助成プログラム」を実施した。

◇組 織

- ①認定 NPO 法人申請については、大阪市担当官との話し合いの結果、取り下げた。
- ②定款の変更を完了した。
- ③特定非営利活動促進法の改正（2012 年 4 月 1 日施行）により、「収支計算書」から「活動計算書」に会計書式を変更した。
- ④2012 年度より、職員の退職が続き、活動計画を順調に実施することが難しく、監事より指摘をうけている財務状況の改善には着手することができなかった。
結果として約 300 万円の赤字決算となった。
- ⑤2 月に事務局長の交代があり、関係者の積極的な協力により立て直りつつある。

≪2014 年度活動方針≫

□関西 NGO 協議会の基幹的な活動

	項 目
1	地域および全国的な NGO の連携及び協力関係の促進活動（ネットワーク）
2	国際協力に関する知識の普及、啓発活動
3	「国際協力を促進するための提言活動」（政策提言）
4	NGO 活動に関する相談及び支援活動
5	NGO 活動に関する人材育成活動
6	組織 事務局運営

□中期計画 2011～2014 年度 3 ヶ年の重点『目標』

- ①ネットワーク機能を強化する。
- ②関西 NGO 協議会は、「国際協力の関西の窓口として、関西だけでなく全国的に認知される存在」になる
 - 「ネットワーク・ミーティング」は、3 年間で取り組む重要案件
 - 「関西 NGO ガイドブック」は、3 年間で取り組む重要案件

□目標を達成するための課題

	項 目
1	加盟団体間のネットワーク機能の強化
2	経営の安定
3	関西 NGO 協議会の存在意義及び活動を会員間で共有

- 2014 年度は、ミッション見直しワーキンググループによるミッションの見直しを実施する。理事会は、ワーキンググループからの提案を受けて、関西 NGO 協議会の方針、財政、組織の改定、活動計画に提案を反映させる。

1. 地域および全国的な NGO の連携及び協力関係の進事業（ネットワーク）

◆2013 年度活動・成果報告

- (1) 「ネットワーク・ミーティング」を実施し、会員間の連携、協力を促進する。個々の NGO の組織力を向上させる。奈良、神戸、京都で3回開催する。
(敬称、法人格略)

事業名	ネットワーク・ミーティング
実施内容	<p>第1回 5月25日(土) 大阪聖パウロ教会 2階 礼拝堂</p> <p>第12回定期総会後、第2部として開催。テーマ：「NGOのブランディング」 講師：(株)博報堂ブランドデザイン代表 宮澤正憲</p> <hr/> <p>第2回 10月28日(月) JICA国際センター 会議室</p> <p>第3回 NGO-JICA協議会事前学習会として開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ポスト神戸行動枠組みと防災の主流化」 講師：CODE 海外災害援助市民センター 村井雅清 提言専門委員 ・「ライツ・ベース・アプローチ」 講師：関西学院大学教授 川村暁雄 提言専門委員

- (2) 他セクターや他分野の NGO/NPO との連携、協働を促進し、加盟団体とのマッチングサポート、コーディネイト業務を行う。まず、KNC と会員の協働体制の構築と強化を図る必要があり、事務所訪問などを通じて、加盟団体の他セクターに対する潜在的ニーズを把握することに努める。

事業名	NGO と企業との協働コーディネイト
実施内容	事務局体制が整わず実施できなかった。

- (3) 日本国内の間接的な経費、人件費、広報費などに対する申請も可とし、関西の中小規模 NGO、設立間もない NGO を支援する助成金事業を提案する。

事業名（新規）	関西地域 NGO 助成プログラム 関西 NGO 協議会・真如苑共催
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公開プレゼンテーション 2014年1月18日(土) 大阪国際交流センター 2階会議室 ・事業実施 2014年2月1日(土)～8月31日(日) <p>関西に拠点を置く国際協力 NGO の発展に寄与することを目的として、真如苑との協働事業として設立された。</p> <p>第1回助成団体は、アジア協会アジア友の会/ アクセスー共生社会をめざす地球市民の会/ インターナショナル/ フェア・プラス/ ツナミクラフトの5団体である。</p>

事業名（新規）	留学サポートオフィス KANIN と加盟団体とのマッチング
実施内容	留学サポートオフィス KANIN からの問い合わせに関西地域 NGO の情報を提供。加盟4団体に留学手配料の一部が寄附され、社会貢献活動としてオフィス KANIN の WEB に4団体の活動が掲載された。

2. 国際協力に関する知識の普及、啓発事業

途上国の人々の生活を脅かしている問題は、私たちの生活と深くつながっていることを認識し、お互いに学びあうことができるような気づきの機会を提供します。

◆2013 年度活動・成果報告

(1) 大学の講義に関しては、計4大学にてユニット型の講義を開講する。国際協力の現状やNGOの活動を伝えるだけでなく、持続可能な循環する社会のあり方、市民活動の意義についても講義内容に取り入れる工夫をする。

事業名	講師紹介 大学でのユニット型講義
実施日時	2013年4月～7月(前期) 8月(夏季講座) 9月～2014年1月(後期)
実施内容	合計4大学にてユニット型講義を実施した。新規に追手門学院大学で英語による授業を実施したが、本年度で終了となった。

◆2013年度 後期 龍谷大学経済学部/法学部 深草学舎21号館407号
国際特別講義 国特 『国際NGO論』水曜日3・4限目(13:15~16:30)計15回

授業日	構成/テーマ	講義内容	講師(敬称略)
①9/25	導入① NGO概論	授業ガイダンス/NGO概論	関西NGO協議会 榛木 恵子
②10/2	導入② NGO概論	NGOとは?持続可能な社会の実現にむけた新たな取り組み	個人会員/龍谷大学経済学部名誉教授 大林 稔
③10/9	導入③ NGO概論	途上国と先進国にみる格差問題	開発教育協会大阪事務所 佐藤 友紀
④10/16	NGOと海外支援の現場① 平和構築	紛争の傷跡、子ども兵と地雷の問題を考える(ウガンダ、カンボジア)	テラ・ルネッサンス 栗田 佳典
⑤10/23	NGOと海外支援の現場② 貧困削減	貧困削減に向けた取り組み(フィリピン)	アクセス-共生社会をめざす地球市民の会 野田沙良
⑥10/30	NGOと多文化共生 共生社会を築く	多文化共生と教育(朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪の取り組みを通して ヘイトスピーチについて)	朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪 長崎 由美子/藤井幸之助
⑦11/6	NGOと社会的金融① 社会的金融	経済的自立を支援する新しいお金の流れ	オイコレッジット・ジャパン 小吹 岳志
⑧11/13	NGOと社会的金融② マイクロファイナンス	インドにおけるマイクロファイナンス -その成果と課題-	ソムニード(現ムラのミライ) 宮下 和佳
⑨11/20	NGOと社会的企業① ソーシャルビジネス	日本における社会的企業への注目とその特徴	office musubime 河合 将生
⑩11/27	NGOと社会的企業② フェアトレード	フェアトレードの新しい潮流	フェア・プラス 河西 実 京都造形芸術大学学生/中山博喜
⑪12/4	NGOと社会的企業③ 環境問題	他セクターの協働による環境保全の取り組み	ボルネオ保全トラストジャパン 荒川共生/石崎雄一郎/ サラヤ CSR担当 横山聡
⑫12/11	NGOと人権① 難民問題	世界の難民、日本の受入れ	アジア福祉教育財団難民事業本部関西支部 中尾 秀一
⑬12/18	NGOと人権② パレスチナ問題	パレスチナの現状から人権問題を考える	パレスチナの平和を考える会 役重 善洋
⑭1/8	NGOとマスメディア 原子力問題	戦争と原発の共通性 -シリア、アフガン、モンゴルを取材して-	イラクの子どもを救う会/ ジャーナリスト 西谷 文和
⑮1/15	NGOとボランティア 災害復興支援	世界の自然災害とNGOの活動 (ボランティア論)	CODE 海外援助市民センター 吉橋 雅道

◆各大学一覧

大学及び学部名	講義名	受講者人数
立命館大学社会学部 (終了)	NGO ボランティア組織論	50 人
龍谷大学経済学部・法学部 (継続)	国際 NGO 論	50 人
帝塚山学院大学 リベラルアーツ学部 (継続)	NGO・NPO 論	15 人
関西大学国際部 (1 講座のみ)	国際協力セミナー	25 人
追手門学院大学国際教育交流センター新規 (終了)	Thinking about Social Issues 2013	10 人

事業名 (終了)	マイチケット提供 龍谷講座 in 大阪 (担当: 北川→黒河内→奥谷) 「今、国際人材として知っておいてほしいこと～社会貢献・国際協力入門講座～」
実施日時	10月23日・30日／11月6日・13日・20日 計5回 毎水曜日 19:00～20:30
実施場所	龍谷大学大阪梅田キャンパス研修室 (大阪市北区)
受益対象者および人数	国際問題、国際協力、NGO・NPOの活動に興味のある人 参加者 70人×18講座
実施内容	2009年度以降毎年度開講し、5年度目となる。 2013年度は(株)マイチケットにより協賛を得て、数回の実施を予定している。さらに来年度以降に向けて、新規の共催先の確保に取り組む。

事業名	「フィールドワーク演習Ⅱ」支援 (担当: 高橋)
実施日時	2013年4月～2014年3月
実施方針	2013年度は、履修手続きを同年度に可能となるよう、夏に科目を移行する。説明会の開催や龍谷大学 NPO・ボランティアセンターとの事前調整を行い参加を促進する。
実施内容	履修手続きが同年度にできるよう、ツアー参加時期を夏に移行した。 ツアー選定・学生の面接・事前と事後のオリエンテーションの開催、事後学習会、事後報告会と系統立てて協議会が関わり、学生の NGO 活動に対する理解を深める学習内容を提供した。次年度の担当者が相次ぎ退職したため、本年度で終了となった。

学生受入先加盟団体	訪問国とツアー名	参加者数
ウータン 森と生活を考える会	インドネシア共和国「感動! ボルネオ・エコツアー」	1 名
PHD 協会	ミャンマー 「第12回ミャンマー・スタディツアー」	2 名
JIPPO	スリランカ「茶園と戦災孤児院交流の旅」	1 名
アクセス- 共生社会をめざす地球市民の会	フィリピン「アクセス夏のスタディツアー①」 フィリピン「アクセス夏のスタディツアー②」	6 名

《事後学習会特別セミナー》

実施日	11月6日(水) (4講時・5講時)
テーマ①	「フェアトレードの新たな取り組みと協働への流れ」 【講師】河西 実 NPO 法人フェア・プラス 常務理事・事務局長
テーマ②	「今、なぜソーシャルデザインなのか。ソーシャルネットワークが社会や仕事を変える」 【講師】小林 明 (株)ライトパブリシティ 常務取締役
テーマ③	「デザインのチカラ ～Love Boat プロジェクトの現場から」 【講師】柴田 悟郎 (株)ライトパブリシティ アートディレクター

《参加者による事後報告会》

実施日	11月27日(水) (5講時・6講時)
内容	ツアーごとに5つのグループに分け、テーマに沿ってプレゼンテーションを実施した。また、受け入れ先団体のNGOスタッフが審査員として参加し、各参加者に対する帰国後のフォローアップを実施した。

事業名 (継続→継続)	スタディツアー合同説明会 (担当：榛木、高橋) NGO 相談員 榛木、北川、黒河内
実施日時	夏期 6月22日(土) / 秋～冬期 11月23日(土)
実施場所	龍谷大学大阪梅田キャンパス
受益対象者および人数	スタディツアーやワークキャンプに関心のある市民
2013年度方針	2013年度は、より多くの参加者獲得を目指して広報の強化に努める。
実施内容	スタディツアーやワークキャンプに関心のある市民を対象に複数のNGOが合同でスタディツアーやワークキャンプの情報を提供。 春は参加者：86人、ブース出展：16団体 秋は参加者：約40人、ブース出展：15団体 広報に力を入れた結果、夏は新規参加者の獲得に成功し、多くの参加者が来場。しかし、秋は大学の学園祭シーズンと重なったこと、また春のツアーの参加までには少し時間があるためか、参加者が半減した。 夏と秋は別の場所（京都や大阪）での開催、ブース出展団体も含めた、関係者の広報先を活用する工夫が求められる。



◆NGOのスタディツアーについての説明会



◆恒例の抽選会風景

事業名(継続)	エコポイント寄附による「世界とつながるカフェイベント」 (担当 北川 9月末退職)
受益対象者および人数	環境やLOHASに興味、関心のある市民
2013年度方針	エコポイント寄附にて、カフェでの食事と講師のお話を通して世界で起こっている問題と私たちの足元の問題とのつながりを考える「世界とつながるカフェイベント」を開催する。復興支援・住宅エコポイントの申請期限は、2014年10月31日となっている。
実施内容	事務局体制が整わず、実施できなかった。2014年度実施予定である。

事業名	第26期関西 NGO 大学
実施日時(予定)	2013年9月～2014年2月
実施場所(予定)	小林聖心女子学院ロザリオ・ヒル
受益対象者および人数	国際理解・国際協力やNGO、開発教育に関心のある方
2013年度方針	関西 NGO 大学副校長や運営委員が定期総会と理事会に出席し、進捗状況や課題などを報告する。双方で担当者を決めて情報共有を促進する。講座に理事やスタッフ、加盟団体スタッフの積極的な参加を促す。
実施内容	<p>関西 NGO 大学 第27期テーマ～“あたりまえ”を疑え！！～</p> <p>【第1回】2013年9月28日(土) 13:30～16:30(※この回は日帰り) <u>25名参加</u> テーマ：あたりまえを疑え！！～社会を読み解く力を養う～ 発題者：谷口真由美(全日本おばちゃん党代表代行、大阪国際大学准教授)</p> <p>【第2回】2013年10月19日(土)～20日(日) <u>8名参加</u> テーマ：メディアの世界に何が起きている？～知るだけがニュースじゃない！～ 発題者：堀潤(8Bit代表、ジャーナリスト) 矢野宏(ジャーナリスト、「新聞うずみ火」代表)</p> <p>【第3回】2013年11月9日(土)～10日(日) <u>7名参加</u> テーマ：憲法は誰のもの？誰のための改正？暮らしがどうかかわる？ 発題者：湯浅誠(社会活動家、反貧困ネットワーク事務局長)</p> <p>【第4回】2013年12月7日(土)～8日(日) <u>12名参加</u> テーマ：NGO・NPO、ソーシャルビジネスと私のイイ関係 発題者：坂本文武(立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任教授) 森脇祐一(アクセス共生社会をめざす地球市民の会常務理事、 関西 NGO 協議会副代表理事)</p> <p>【第5回】2014年1月25日(土)～26日(日) <u>22名参加</u> テーマ：携帯電話、ポテトチップス、自転車・～身近な消費が引き起こす“乱開発”～ 発題者：辻信一(ナマケモノ倶楽部世話人、明治学院大学国際学部教授)</p> <p>【第6回】2014年2月22日(土)～23日(日) <u>15名参加</u> テーマ：あなたの学びをどう活かす？～Be the Change!変化の主体はあなた～ 発題者：武田かおり(AM ネット事務局長) 坂西卓郎(PHD 協会 事務局長)</p>

事業名(新規)	KANSAI フェアトレードマップ ～身近な場所でフェアトレードを楽しむ買い物ガイド～
実施内容	関西2府4県におけるフェアトレード商品を扱える店舗紹介の地図の作成
特別協力	近畿ろうきん地域共生推進部
企画・作成団体	フェア・プラス
監修	フェアトレード・サマサマ/関西 NGO 協議会
協力団体	(一社) 京都ソーシャルビジネス・ネットワーク塾生(調査協力) 龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター学生スタッフ/FTSN 関西

3. 「国際協力を促進するための提言事業」 (政策提言)

事業名 (継続)	<p>提言専門委員会の開催のとりまとめ・実施 (担当:奥谷)</p> <p>NGO と ODA 関連機関との対話の場への参加、コーディネーターを派遣、加盟団体にフィードバックする。</p> <p>NGO-外務省定期協議 (ODA 政策協議会、連携推進委員会、全体会)、NGO-JICA 協議会【事務局 (副) 受託】</p>																																						
実施場所	外務省、JICA 関連施設など																																						
受益対象者および人数	ODA に関心のある市民、NGO、ODA が実施されている国の市民																																						
実施内容	<p>提言専門委員会を合計 6 回開催した。委員会において、各 ODA との定期協議の内容を共有し、KNC として協議の方向性、対応策について協議し提言活動を促進した。</p> <p>* 2013 年度提言専門委員は 13 頁記載、ほか外部アドバイザーとして、石崎雄一郎 神田浩史 瀬良香織 濱西栄司 秦辰也 藤本伸樹の協力を得た。外務省や JICA と NGO が行なっている定期協議のコーディネートを担当し、会議に参加し、また、NGO-JICA 協議会「NGO 連携支援事務局業務」を KNC が担った。</p> <p>ワン・ワールド・フェスティバルでは、「世界の援助の潮流と日本の ODA 政策」をテーマにシンポジウムを開催した。</p> <p>■提言専門委員会の開催</p> <table border="1" data-bbox="488 1088 1125 1370"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 回提言専門委員会</td> <td>2013 年 5 月 1 日 (金)</td> </tr> <tr> <td>第 2 回提言専門委員会</td> <td>2013 年 6 月 25 日 (金)</td> </tr> <tr> <td>第 3 回提言専門委員会</td> <td>2013 年 8 月 14 日 (水)</td> </tr> <tr> <td>第 4 回提言専門委員会</td> <td>2013 年 10 月 26 日 (土)</td> </tr> <tr> <td>第 5 回提言専門委員会</td> <td>2014 年 1 月 30 日 (木)</td> </tr> <tr> <td>第 6 回提言専門委員会</td> <td>2014 年 4 月 2 日 (水)</td> </tr> </tbody> </table> <p>■NGO-外務省定期協議会：連携推進委員会 担当：岡島克樹 (KNC 個人会員、提言専門委員)</p> <table border="1" data-bbox="488 1487 1377 1648"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>日程</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 回委員会</td> <td>2013 年 7 月 16 日 (火)</td> <td>外務省 2 階南 272 国際会議</td> </tr> <tr> <td>第 2 回委員会</td> <td>2013 年 12 月 3 日 (火)</td> <td>外務省 8 階南 893 国際会議</td> </tr> <tr> <td>第 3 回委員会</td> <td>2014 年 3 月 18 日 (火)</td> <td>外務省 8 階南 893 国際会議</td> </tr> </tbody> </table> <p>・議事録：国際協力と NGO http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/taiwa/kyougika_i_g25.html</p> <p>■NGO-外務省定期協議会：ODA 政策協議会 担当：加藤良太 (KNC 個人会員、提言専門委員)</p> <table border="1" data-bbox="488 1883 1377 2045"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>日程</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 回協議会</td> <td>2013 年 7 月 19 日 (金)</td> <td>外務省 8 階南 893 国際会議</td> </tr> <tr> <td>第 2 回協議会</td> <td>2013 年 12 月 3 日 (火)</td> <td>外務省 8 階南 893 国際会議</td> </tr> <tr> <td>第 3 回協議会</td> <td>2014 年 2 月 27 日 (火)</td> <td>沖縄国際センター</td> </tr> </tbody> </table> <p>・議事録：国際協力と NGO</p>	名称	日程	第 1 回提言専門委員会	2013 年 5 月 1 日 (金)	第 2 回提言専門委員会	2013 年 6 月 25 日 (金)	第 3 回提言専門委員会	2013 年 8 月 14 日 (水)	第 4 回提言専門委員会	2013 年 10 月 26 日 (土)	第 5 回提言専門委員会	2014 年 1 月 30 日 (木)	第 6 回提言専門委員会	2014 年 4 月 2 日 (水)	名称	日程	会場	第 1 回委員会	2013 年 7 月 16 日 (火)	外務省 2 階南 272 国際会議	第 2 回委員会	2013 年 12 月 3 日 (火)	外務省 8 階南 893 国際会議	第 3 回委員会	2014 年 3 月 18 日 (火)	外務省 8 階南 893 国際会議	名称	日程	会場	第 1 回協議会	2013 年 7 月 19 日 (金)	外務省 8 階南 893 国際会議	第 2 回協議会	2013 年 12 月 3 日 (火)	外務省 8 階南 893 国際会議	第 3 回協議会	2014 年 2 月 27 日 (火)	沖縄国際センター
名称	日程																																						
第 1 回提言専門委員会	2013 年 5 月 1 日 (金)																																						
第 2 回提言専門委員会	2013 年 6 月 25 日 (金)																																						
第 3 回提言専門委員会	2013 年 8 月 14 日 (水)																																						
第 4 回提言専門委員会	2013 年 10 月 26 日 (土)																																						
第 5 回提言専門委員会	2014 年 1 月 30 日 (木)																																						
第 6 回提言専門委員会	2014 年 4 月 2 日 (水)																																						
名称	日程	会場																																					
第 1 回委員会	2013 年 7 月 16 日 (火)	外務省 2 階南 272 国際会議																																					
第 2 回委員会	2013 年 12 月 3 日 (火)	外務省 8 階南 893 国際会議																																					
第 3 回委員会	2014 年 3 月 18 日 (火)	外務省 8 階南 893 国際会議																																					
名称	日程	会場																																					
第 1 回協議会	2013 年 7 月 19 日 (金)	外務省 8 階南 893 国際会議																																					
第 2 回協議会	2013 年 12 月 3 日 (火)	外務省 8 階南 893 国際会議																																					
第 3 回協議会	2014 年 2 月 27 日 (火)	沖縄国際センター																																					

	<p>http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/taiwa/kyougika_i_g25.html</p> <p>■NGO-外務省定期協議会：全体会議 日程：2013年6月10日(月) 会場：外務省8階南893国際会議室 参加：岡島克樹、加藤良太、奥谷充代 ・議事録：国際協力とNGO http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/taiwa/ngo25_zen.html</p> <p>■NGO-JICA協議会 担当：村井雅清（(特活)CODE海外災害援助市民センター、提言専門委員）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>日程</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回協議会</td> <td>2013年6月19日(水)</td> <td>JICA市ヶ谷ビル</td> </tr> <tr> <td>第2回協議会</td> <td>2013年9月30日(月)</td> <td>JICA本部会議室</td> </tr> <tr> <td>第3回協議会</td> <td>2013年12月10日(火)</td> <td>JICA関西センター</td> </tr> <tr> <td>第4回協議会</td> <td>2014年3月17日(月)</td> <td>JICA市ヶ谷ビル</td> </tr> </tbody> </table> <p>・議事録：NGOとの会合： http://www.jica.go.jp/partner/ngo_meeting/index.html</p>	名称	日程	会場	第1回協議会	2013年6月19日(水)	JICA市ヶ谷ビル	第2回協議会	2013年9月30日(月)	JICA本部会議室	第3回協議会	2013年12月10日(火)	JICA関西センター	第4回協議会	2014年3月17日(月)	JICA市ヶ谷ビル
名称	日程	会場														
第1回協議会	2013年6月19日(水)	JICA市ヶ谷ビル														
第2回協議会	2013年9月30日(月)	JICA本部会議室														
第3回協議会	2013年12月10日(火)	JICA関西センター														
第4回協議会	2014年3月17日(月)	JICA市ヶ谷ビル														

事業名（継続→未定）	ODAに関する情報提供、啓発（担当：奥谷）
受益対象者および人数	ODAに関心のある市民
2013年度活動方針	「ODAナビ」は、ODAに関心を持ち情報を求めている人にODAに関する様々な情報を提供するポータルサイトである。2013年度は、ODAに関する基本情報の更新やリンク集の整理などを行い、よりわかりやすいウェブサイトリニューアルする。
実施内容	昨年度に続き、事務局体制が整わず実施できなかった。

事業名（継続）	声明文及び意見書の発信、賛同（担当：KNC提言専門委員、奥谷）
実施内容	<p>■特定秘密保護法に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「秘密保護法を制定しないことを求める国際協力NGOの要請書」（2013年11月9日 呼びかけ団体のひとつとして要請書を提出） ◇「秘密保護法を制定しないことを求める国際協力NGOの要請書」記者会見参加（2013年11月13日 参加：奥谷充代） ◇「特定秘密保護法案の強行採決、法案成立に抗議する声明」の発信（2013年12月9日 呼びかけ団体のひとつとして声明を発信） ◇「特定秘密保護法案の強行採決、法案成立に抗議する声明」及び「特定秘密保護法NGOアクションネットワーク準備会」（仮称）の立ち上げについて、記者会見に参加（2013年12月26日 参加：加藤良太） <p>（※その後、上記要請書・声明を呼びかけたネットワークNGOを中心に「秘密保護法NGOアクションネットワーク準備会」（KNC参加者：加藤良太）が立ち上がり、2014年4月1日に正式発足した。 （KNCからの共同代表：清家弘久、世話人：加藤良太。）</p>

4. NGO 活動に関する相談及び支援事業

事業名（継続）	相談、問い合わせ対応（NGO 相談員）
実施日時	随時
実施場所	関西 NGO 協議会事務所、出張サービス、諸会合、講演・セミナー会場、研修など
受益対象者および人数	国際協力に関心のある個人、団体
2013 年度方針	JICA 国際協力推進委員との連携を発展させ、また、中間組織や業界団体への広報を強化し、国際協力イベントなどに積極的に出張サービスを実施する。
実施内容	4 月～2014 年 3 月の相談件数：607 件 出張サービス実績：5 件 第 1 回連絡会議出席 東京（外務省） 北川順子 第 2 回連絡会議出席 地方（福岡） 奥谷充代



NGO 相談員

国際協力分野での経験や知識をもつ全国17団体が外務省よりNGO活動環境整備支援事業として委嘱を受け、NGOの国際協力活動や参加方法に関する質問、NGOの設立や管理・運営に関する質問、相談に対応します。

また、国際協力に関する行事に参加して、出張相談サービス、講演なども行います。

▼企業・労働組合のみなさん

- ・社会貢献活動のパートナーや、災害支援の寄附先等ご関心のある分野で活動している NGO をご紹介します。
- ・社員研修の一環において、国際協力の課題についての学び、ワークショップで途上国の状況の体験などをお考えの場合、企画・実施にご協力します。
- ・講座やイベントの講師派遣、イベント運営全般に関してご相談を受けます。

▼NPO/NGO のスタッフのみなさん

- ・NGO 活動や組織強化のプログラムについて、情報・経験を活かして助言致します。
- ・新しく NGO の設立を考えられている方には、支援者拡大等の運営方法についての情報提供、事例を用いての活動方法を助言致します。

▼個人の方

- ・国際協力への参加方法、NGO でのボランティア活動についてご相談に応じます。
- ・将来、国際協力の分野で働きたい方、キャリア形成について助言します。

NGO 相談員 URL: http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/shien/soudanin.html

◆国際協カステーション 2013 の様子



5. NGO 活動に関する人材育成事業

事業名 (継続)	JICA-NGO 連携による実践的参加型コミュニティ開発研修コース 【受託】(担当：大村→北川→奥谷)											
実施日時	2012年6月12日～7月20日											
実施場所	大阪市内、東京、東日本大震災被災地（フィールドワークあり）											
協働先	JICA 関西国際センター											
受益対象者	割当国のコミュニティ開発に携わる NGO スタッフ及び自治体スタッフ											
2013 年度方針	4 カ国（アフガニスタン、カザフスタン、東ティモール、フィリピン）13名の研修員が参加する予定。日本の NGO スタッフも参加できるのが特徴の一つで、それぞれの経験を学びあえる貴重な機会だと考えている。内容の充実を図り、日本の NGO スタッフの参加を促進する。											
実施内容	<p>1. 研修の概要</p> <p>(1) コース名 和文：JICA-NGO 連携による実践的参加型コミュニティ開発 英文：JICA-NGO Partnership Training Course on Participatory Community Development for Practitioners</p> <p>(2) 研修日程： ・実質研修期間：2013年8月22日（木）～10月4日（金）43日間</p> <p>4 カ国 計 13 名、</p> <table border="1" data-bbox="810 981 1257 1182"> <thead> <tr> <th>割当国</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アフガニスタン</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>タジキスタン</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>東ティモール</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>フィリピン</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・女性6名・男性7名 ・NGO スタッフ12名、 ・行政スタッフ1名</p> <p>アフガニスタンからの研修員の割合が多かった。昨年度の研修員から指摘を受けたジェンダーバランスは配慮されていた。各研修員の学習意欲は非常に高く、積極的にファシリテーターやリソースパーソンから学ぶと共に、研修員相互の経験を共有し、各セッションにて積極的な議論がおこなわれた。国内参加者として3名が部分参加し、所属 NGO での活動経験を基に、日本の社会背景、状況を共有するリソースパーソンとしての役割も果たした。</p>		割当国	参加人数	アフガニスタン	7名	タジキスタン	3名	東ティモール	2名	フィリピン	2名
割当国	参加人数											
アフガニスタン	7名											
タジキスタン	3名											
東ティモール	2名											
フィリピン	2名											

事業名 (継続)	NGO 組織強化のためのアドバイザー派遣制度
受益対象者および人数	広報・支援者拡大／経理・会計分野での組織強化をめざす国際協力 NGO
実施内容	事務局の体制が整わず、実施することができなかった。

事業名（継続）	NGO の組織強化に向けた地域提案型研修【受託】 （担当：奥谷→榛木・高橋・黒河内）
実施日時	第1回:2013年2月28日(木)13:00~17:00 個別相談:17:00~19:00 第2回:2013年3月1日(金)13:00~17:00 個別相談:17:00~19:00 第3回:2013年3月5日(水)13:00~17:00 個別相談:17:00~20:00
会場	茶屋町アプローズタワー13階 会議室
協働先	JICA 地球ひろば
受益対象者および人数	関西地域の国際協力 NGO スタッフ、JICA 地域センターのスタッフ 第1回・第2回10名、第3回20名
2013年度方針	地域 NGO から当該地域のニーズを踏まえた研修企画を、JICA 地球ひろばに提案する事業である。 2012年度を継続発展させた企画で申請する予定である。
実施内容	<p>関西地域の NGO と他セクターとの協働事例を通じ、その際必要とされる視点・コンプライアンスの概念、また他セクターから共感されるプレゼンテーション技術の習得、ブランドデザインの構築について学ぶと共に、参加者が所属団体の広報の「核」を見直し、各団体の経験が活かされる広報の再構成に取り組むことを目的とした研修を提供した。各研修後に、個別相談の時間を設け、当日の講師と NGO 相談員が、組織運営等の相談に対応。又、終了後に参加団体より6団体のスタッフから、意見、感想の聞き取りフォローアップを行った。</p> <p>《研修プログラム》</p> <p>■第1回「活動を広げよう！他セクターとの協働Ⅰ」 ・「NGO と他セクターの協働のあり方について、連携事例を通じて考える」 【講師】江口 聡 しみん基金・KOBE 事務局長／認定ファンドレイザー 第1グループ 中須 雅治（近畿ろうきん）／小川 真吾（テラ・ルネッサンス） 第2グループ 中山 博喜（京都造形芸術大学）／河西 実フェア・プラス） 第3グループ 外間 孝次（阪急阪神百貨店）／岡崎 寛（プール・ボランティア）</p> <p>■第2回「活動を広げよう！他セクターとの協働Ⅱ」 ・「他セクターが、連携相手の決定や助成先選定にあたって重視していること」 【講師】江口 聡 しみん基金・KOBE 事務局長／認定ファンドレイザー ・「共感を呼ぶプレゼンテーション」 【講師】レイノルズ あい(株)G inc. 取締役</p> <p>■第3回「応援したくなる NGO ～ブランドの WHAT、WHY、HOW～」 【講師】宮澤 正憲（株）博報堂 博報堂ブランドデザイン代表</p>



ほっと一息

◆実践的参加型コミュニティ開発研修 in 高山

事業名（継続）	第8回セーフ・トラベル・セミナー（担当：榛木）
実施日時	2013年3月22日 10:00～17:00
実施場所	龍谷大学大阪 梅田キャンパス研修室
協働先	マイチケット、龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
受益対象者および参加人数	スタディツアーを企画・実施している NGO スタッフ、大学のスタッフ 26名（大阪）、29名（東京）
実施内容	<p>毎年、新しいテーマに挑戦している。今回はメンタルヘルスケアを必要とする参加者への対応である。セミナーの特長である旅行業法、保険業法、医療分野実務は、長年携わっている専門家が講師となり、団体から提供された事例に基づき、メンタルヘルスケアを必要とする参加者への対応の要点を学習する機会を持った。</p> <p>ツアーへの『門戸を狭める』のではなく、反映された社会事情について、どのように対応し、安全で有意義なスタディツアーを開催するかの課題に、参加者からの情報提供・経験共有を基に講義だけでなく、意見交換を行った。</p> <p><大阪> 2014年3月15日（土） 10:00～17:00 ■講師：宮川眞一氏 日本キリスト教海外医療協力会元バングラデシュ派遣医師、心療内科医</p> <p><東京> 2014年4月26日（土）10:00～17:00 ■講師：樫戸健次郎氏 日本キリスト教海外医療協力会元ネパール派遣医師、家庭医</p> <p><大阪・東京共通> ■講師：上村昌弘氏 AIU 損害保険（株）</p>

事業名（継続）	インターン受け入れ
実施場所	関西 NGO 協議会事務所など
2013年度方針	<p>NGO や国際協力分野での活動に関心を持つ方を対象に、1999年度よりインターンを受け入れている。2013年度は、立命館大学サービスラーニングセンターを通じて「全学インターンシップ」の短期インターンの受入れを予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局体制が整わず、事務局からはインターンの応募を行わなかった。 ・就職支援事業を行う（株）KEGからは就業訓練生1名を一ヶ月間受入れた。 ・立命館大学については、当会を希望するものがなく実施できなかった。

6. 組織、事務局

事業名（継続→継続）	理事会の開催（担当：奥谷→榛木）																								
実施内容	<p>審議と報告事項を次第に定め、諸活動の進捗状況を確認し、事務局からの提案を理事・監事が協議を行い、意志決定機関としての役割を施行した。</p> <p>【実施日】会場：大阪聖パウロ教会 4階会議室</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>日程</th> <th>議題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>2013年5月22日（水）</td> <td>第12回定期総会準備、定款変更、新規事業助成プログラム</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>2013年5月25日（土）</td> <td>議長、副議長選任</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>2013年7月2日（火）</td> <td>年間スケジュール、政策提言、ネットワークミーティング</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>2013年9月3日（火）</td> <td>2013年度事業計画（案）、上半期会計状況、政策提言</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>2013年10月29日（火）</td> <td>上半期活動進捗状況、助成金プログラム、ワン・フェスでのイベント</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>2014年1月11日（金）</td> <td>ミッション見直しWG、情報共有・意志決定手段</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>2014年3月18日（火）</td> <td>第13回定期総会準備、人事、認定NPO法人申請の取り下げ</td> </tr> </tbody> </table>	回数	日程	議題	第1回	2013年5月22日（水）	第12回定期総会準備、定款変更、新規事業助成プログラム	第2回	2013年5月25日（土）	議長、副議長選任	第3回	2013年7月2日（火）	年間スケジュール、政策提言、ネットワークミーティング	第4回	2013年9月3日（火）	2013年度事業計画（案）、上半期会計状況、政策提言	第5回	2013年10月29日（火）	上半期活動進捗状況、助成金プログラム、ワン・フェスでのイベント	第6回	2014年1月11日（金）	ミッション見直しWG、情報共有・意志決定手段	第7回	2014年3月18日（火）	第13回定期総会準備、人事、認定NPO法人申請の取り下げ
回数	日程	議題																							
第1回	2013年5月22日（水）	第12回定期総会準備、定款変更、新規事業助成プログラム																							
第2回	2013年5月25日（土）	議長、副議長選任																							
第3回	2013年7月2日（火）	年間スケジュール、政策提言、ネットワークミーティング																							
第4回	2013年9月3日（火）	2013年度事業計画（案）、上半期会計状況、政策提言																							
第5回	2013年10月29日（火）	上半期活動進捗状況、助成金プログラム、ワン・フェスでのイベント																							
第6回	2014年1月11日（金）	ミッション見直しWG、情報共有・意志決定手段																							
第7回	2014年3月18日（火）	第13回定期総会準備、人事、認定NPO法人申請の取り下げ																							
事業名（継続）	スタッフミーティングの開催（担当：奥谷→榛木）																								
実施内容	<p>2013年度4月1日から8月6日まで計6回開催、8月7日から2月10日まで一度も開催されなかった。</p> <p>事務局長の交代により2月10日（月）以降は、週1回定期的にスタッフミーティングが実施されるようになった。</p>																								
事業名（継続→終了）	認定NPO法人格の申請（担当：奥谷、大村→榛木）																								
2013年度方針	ミッションに関わる事項の変更が必要になるとの大阪市の見解もあり、継続して検討する。																								
実施内容	第6回理事会（3月18日）で取り下げを決定したため、3月28日（火）付で大阪府に取り下げ書を提出し受理された。																								
事業名（新規）	ミッションの見直しワーキンググループ（担当：奥谷、→榛木）																								
2013年度方針	ミッションを見直して、今後の活動方針を明確にする。																								
実施内容	<p>ネットワークの構築、諸活動の実施意義（特に新規プログラム）、組織運営の整備・強化、今後の活動方針と意志決定プロセスについて、課題を明確にし、具体的な課題解決の方法について、今後協議を行う予定である。</p> <p>12月に第1回ミッションの見直しワーキンググループを開催。</p> <p>2014年度に継続。</p>																								

◆2014 年度活動計画

項目	事業名	協働、受託、協力機関	実施内容
地域および全国的な NGO の連携および協力関係の促進事業（ネットワーク）	ネットワーク・ミーティング *3カ年計画重要案件	加盟団体	年3回のネットワーク・ミーティングの開催し、当会加盟団体のネットワーク強化、人的交流を促進する。
	NGO と企業との協働 コーディネート	リンクアップフォーラム（大阪ボランティア協会）	年5回のフォーラムへの参加、情報収集をかねて、企業と加盟団体との連携を促進
国際協力に関する知識の普及・啓発事業	セーフ・トラベル・セミナー スタディツアー説明会	マイチケット 龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター	◇第15回・16回セーフ・トラベル・セミナー：年2回開催（東京/大阪） ◇第10回・11回スタディツアー説明会：年2回（京都/大阪）
	シンポジウム共催 *受託	近畿労働金庫地域共生推進部	持続可能な社会をテーマに、消費者教育推進法の視点からシンポジウムを企画・実施する。
	エコポイント「世界とつながるカフェイベント」	エコポイント事務局	人材育成・環境問題をテーマとしたイベントの開催、秋以降実施予定とする。
	講師紹介	主として加盟団体	外部より講師依頼がある場合に、適任の NGO を紹介する。次の大学が決定している。
	第27期関西 NGO 大学	関西 NGO 大学運営委員会	関西 NGO 大学担当者との連絡業務全般、広報協力
国際協力を推進するための提言事業	提言専門委員会の開催	提言専門委員 外部アドバイザー	ODA 大綱見直しに関わる提言活動全般の情報発信・市民を巻き込んだフォーラムの開催 ◇NGO-外務省定期協議会（連携推進委員会、ODA 政策協議会） ◇NGO-JICA 協議会 出席者からの報告を団体内で共有
	声明文および意見書	理事会 提言専門委員会	ODA 大綱見直しに係る提言など
NGO 活動に関する相談および支援事業	NGO の活動や国際協力に関する相談業務、問い合わせ対応*受託	外務省	相談・問い合わせ対応 外務省への月次報告書の提出、年2回の NGO 相談員連絡会議への出席 出張サービスの実施（年10件）
	関西地域 NGO 助成金プログラム*受託	真如苑	2013 年度助成事業報告（9月） 2014 年度助成申請事業の実施
NGO 活動に関する人材育成事業	「紛争解決と共生社会づくりのための実践的参加型コミュニティ開発手法」運営委員会 *受託	JICA 関西	割当国からの海外研修員の受け入れ、研修事業の企画、実施
	NGO 組織強化に向けた地域提案型研修 *受託	旧：JICA 地球ひろば	関西地域の NGO を対象とした研修事業の企画、実施
	インターンボランティア、職業訓練生 受け入れ	(株) KEG キャリア・アカデミー（職業訓練生）	研修事業・業務指導、ボランティアコーディネートなど
	新規雇用者研修事業	京都市役所 （フェア・プラス）	新規雇用者指導及び研修

情報発信 会員開拓	広報・情報発信 ウェブサイト管理、フェイスブック掲載	◆ウェブサイトから KNC の活動報告、加盟団体の情報を積極的に掲載し、コンテンツを充実させる。 ◆フェイスブックで事務局の身近な情報を提供する。
	新規会員開拓（正会員、準会員、賛助会員）	新規会員獲得にむけて情報共有、団体訪問を実施。
事務局	理事会 ミッション見直しワーキンググループ 事務局ミーティング	◆各会合での協議・報告を管理（総会 1 回、理事会 7 回） ◆KNC の活動方針、組織形態について協議・決定（MWG） ◆事務局ミーティングは週 1 回スタッフ間の情報共有、報告、協議の場とする。
	財務・労務 会計・労務、法人事務全般	活動を展開する財源の確立と強化に取り組む。
	総務：事務局整備	ファイリング、IT 環境整備、備品管理、掃除
	会員管理：データベース管理	団体・個人会員の開拓、データベース管理

2014 年度新規事業提案

- 1) ワン・ワールド・フェスティバル for Youth（高校性）の開催（12 月予定）
 - 2) 同志社大学 フィールドワーク実習申請（プロジェクト科目）
- *実施は 2015 年度

会計報告

2013 年度決算 自 2013 年 4 月 1 日 至 2014 年 3 月 31 日 (単位:円)

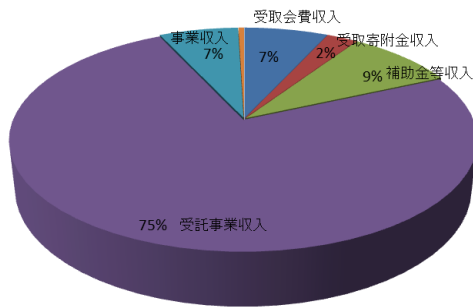
収入の部

科目	2013 年度予算	2013 年度決算	達成率	2014 年度予算
1. 受取会費収入	1,490,000	1,320,000	88.6%	1,470,000
2. 受取寄附金収入	1,000,000	479,520	48.0%	3,210,000
3. 補助金等収入	1,000,000	1,700,000	170.0%	1,500,000
4. 受託事業収入	13,530,000	14,220,930	105.1%	13,435,896
5. 事業収入	1,440,000	1,245,660	86.5%	1,050,000
6. 雑収入	150,500	87,972	58.4%	20,000
経常収入合計	18,610,500	19,054,082		20,685,896

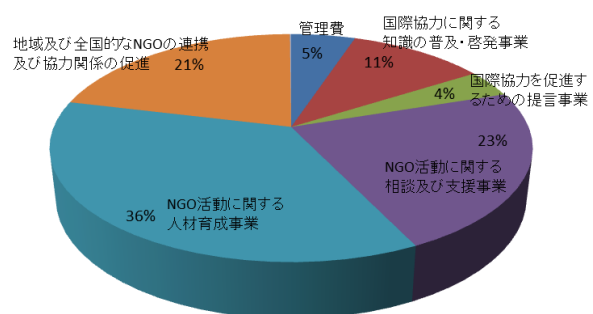
支出の部

科目	2013 年度予算	2013 年度決算	達成率	2014 年度予算
1. 事業費				
地域及び全国的な NGO の連携及び協力関係の促進	1,554,043	1,135,858	102.7%	1,375,000
国際協力に関する知識の普及・啓発事業	2,847,307	2,421,477	85.0%	1,755,500
国際協力を促進するための提言事業	367,520	857,501	233.3%	897,000
NGO 活動に関する相談及び支援事業	4,517,940	5,062,060	112.0%	5,088,480
NGO 活動に関する人材育成事業	5,451,631	7,960,718	146.0%	7,564,446
2. 管理費	3,695,559	4,683,904	126.7%	3,795,711
3. 経常外支出	0	21,282		0
当期支出合計	18,434,000	22,142,800	100.2%	20,476,137
税引前当期正味財産増減額	106,500	-3,088,718		209,759
法人税、住民税等		70,113		70,000
当期正味財産増減額		-3,158,831		139,759
前期繰越正味財産額	5,848,429	5,848,429		2,689,598
次期繰越正味財産額	5,954,929	2,689,598		2,829,357

2013 年度収入



2013 年度支出



貸借対照表

2014 年 3 月 31 日現在

(単位 : 円)

資産の部

流動資産	
現金	143,200
当座預金	19,350
普通預金	1,609,409
未収金	1,909,560
前払金	220,770
商品	39,200
流動資産合計	3,941,489
資産合計	3,941,489

負債の部

流動負債	
未払費用	1,112,679
預り金	139,212
流動負債合計	1,251,891
負債合計	
正味財産の部	
前期繰越正味財産	5,848,429
当期正味財産増減	-3,158,831
正味財産合計	2,689,598
負債および正味財産合計	2,689,598

監 査 報 告 書

2014年5月24日

特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会
代表理事 清家 弘久 殿


特定非営利活動促進法 18 条の規定に基づき、特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会の 2013 年度の業務ならびに会計の監査を実施した。


業務に関する監査の結果、意思決定やファンドレイジングにおける理事の役割、スタッフの評価や待遇の改善方法、事業の優先順位と経営資源の投入の関係などについて改善の余地が小さくない課題が継続していることが明らかになった。

会計に関する監査については、収支計算書、貸借対照表ならびに関係諸帳票、証拠書類について監査したところ、一般に公正妥当と認められる会計原則に基づいて作成されていることを認める。よって、上記の事業報告および会計書類は、特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会の 2013 年 3 月 31 日をもって終了する事業年度の業務執行の状況および同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

しかしながら、決算において、300 万円もの大きな欠損が生じた。収入においては、受託事業収入が占める割合が依然として高い。受託事業の収入は、事業終了後になるものもあり、キャッシュフロー上の問題が発生する可能性が続いている。財源の多様化や事業収益の拡大、ファンドレイジング事業の計画的、効果的な実施などの必要性がある。

以上、報告する。

監 事 柏木 宏 

監 事 武田 かおり 

会員、ご支援について

加盟団体（正会員・準会員）・個人会員

▼京都地区

- ◇特定非営利活動法人 アクセスー共生社会をめざす地球市民の会 (ACCESS)
住所 〒612-0029 京都府京都市伏見区深草西浦町 4-78 村井第一ビル 2 階 7 号
TEL/FAX 075-643-7232
- ◇公益財団法人 京都 YMCA
住所 〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町 2 番地
TEL/FAX 075-231-4388/075-251-0970
- ◇特定非営利活動法人 JIPPO
住所 〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル本願寺門前町本願寺内
TEL/FAX 075-371-5210/075-371-5240
- ◇特定非営利活動法人 テラ・ルネッサンス
住所 〒600-8191 京都市下京区五条高倉角堺町 21 番地 jimukinoueda bldg. 403 号室
TEL/FAX 075-741-8786
- ◇公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー 関西セミナーハウス活動センター
住所 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
TEL/FAX 075-711-2117/075-701-5256
- ◇公益社団法人 日本国際民間協力会 (NICCO)
住所 〒604-8217 京都市中京区六角通新町西入西六角町 101 番地
TEL/FAX 075-241-0681/075-241-0682
- ◇特定非営利活動法人 フェア・プラス
住所 〒605-0018
京都市東山区三条通大橋東入 2 丁目下る巽町 442 番地の 9
東山いきいき市民活動センター内
TEL/FAX 075-525-0064
- ◇特定非営利活動法人 リボーン・京都
住所 〒604-8217 京都市中京区六角通新町西入西六角町 101 番地
TEL/FAX 075-213-1731

▼大阪地区

- ◇公益社団法人 アジア協会アジア友の会 (JAFS)
住所 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-2-14 肥後橋官報ビル 5 階
TEL/FAX 06-6444-0587/06-6444-0581
- ◇一般財団法人 アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪)
住所 〒550-0005 大阪市西区西本町 1 丁目 7-7 CE 西本町ビル 8 階
TEL/FAX 06-6543-7002 /06-6543-7004
- ◇特定非営利活動法人 アーユス仏教国際協力ネットワーク 関西事務局 (現在関西連絡所)
住所 〒532-0006 大阪市淀川区西三国 2-12-43 NGO 自敬寺内
TEL/FAX 06-6395-3987/06-6391-4567
- ◇ウータン・森と生活を考える会
住所 〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-6-36 サクラビル新館 308
TEL/FAX 06-6372-1561/072-252-0505
- ◇特定非営利活動法人 AM ネット
住所 〒532-0006 大阪市淀川区西三国 2-12-43 NGO 自敬寺内
TEL 080-3773-2894 E-mail amnetosaka@yahoo.co.jp

◇オイコクレジット・ジャパン

住所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 43-27
TEL/FAX 06-6339-3983

◇公益財団法人 大阪 YMCA

住所 〒550-0001 大阪市西区土佐堀 1 丁目 5 番 6 号
TEL/FAX 06-6441-0894/06-6445-0297

◇公益財団法人 大阪 YWCA

住所 〒530-0026 大阪市北区神山町 11-12
TEL/FAX 06-6361-0838/06-6361-2997

◇特定非営利活動法人 開発教育協会 (DEAR) 大阪事務所 (2014 年度に退会)

住所 (大阪) 〒589-8585 大阪狭山市今熊 2-1823 帝塚山学院大学リベラルアーツ
学部リベラルアーツ学科 岩崎裕保研究室気付
TEL/FAX 06-6374-5119

(東京) 〒112-0002 東京都文京区小石川 2-17-41 富坂キリスト教センター 2 号館 3 階

◇特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか (TIFA)

住所 〒560-0021 大阪府豊中市本町 3-3-3
TEL/FAX 06-6840-1014

◇シャブラニール地域連絡会大阪

/FAX 06-6762-8354

◇公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (SCJ) 大阪事務所

住所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 2-2-3 ツクダビル 3F
TEL/FAX 06-6232-7000/06-6232-7001

◇公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会 (JOCS) 関西事務局

住所 〒530-0013 大阪市北区茶屋町 2-30
TEL/FAX 06-6359-7277/06-6359-7278

◇一般財団法人 日本国際飢餓対策機構 (JIFH)

住所 〒581-0032 大阪府八尾市弓削町 3-74-1
TEL/FAX 072-920-2225/072-920-2155

◇パレスチナの平和を考える会

住所 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 1-3-11 シティコープ上町 402 号
市民共同オフィス SORA 気付
TEL/FAX 06-7777-4935/06-7777-4925

◇特定非営利活動法人 ペイ・フォワード倶楽部

住所 〒565-0842 大阪府吹田市千里山東 2-27-3
TEL/FAX 06-6330-0281

◇認定 NPO 法人 緑の地球ネットワーク (GEN)

住所 〒552-0012 大阪市港区市岡 1-4-24 住宅情報ビル号
TEL/FAX 06-6576-6181/06-6576-6182

▼奈良地区

◇一般財団法人 アジア・アフリカ国際奉仕財団

住所 〒635-0102 奈良県高市郡高取町壺阪 3 壺阪寺内
TEL/FAX 0744-52-3172/0744-52-3835

◇公益財団法人 奈良 YMCA (2014 年に退会)

住所 〒631-0823 奈良市西大寺国見町 2-14-1
TEL/FAX 0742-44-2207/0742-46-7550

▼神戸・阪神地区

◇特定非営利活動法人 アジア眼科医療協力会 (AOCA)

住所 〒663-8111 西宮市二見町 4-7

TEL/FAX 0798-67-3821/0798-67-3823

◇特定非営利活動法人 エフエムわいわい

住所 〒653-0052 神戸市長田区海運町 3-3-8

TEL/FAX 078-737-3196/078-737-3187

◇特定非営利活動法人 CODE 海外災害援助市民センター

住所 〒652-0801 兵庫県神戸市兵庫区中道通 2-1-10

TEL/FAX 078-578-7744/078-574-0702

◇財団法人 神戸学生青年センター

住所 〒657-0064 神戸市灘区山田町 3-1-1

TEL/FAX 078-851-2760/078-821-5878

◇公益財団法人 神戸 YMCA

住所 〒650-0002 神戸市中央区北野町 1 丁目 1 新神戸オリエンタルアベニュー 2F

TEL/FAX 078-241-7204/078-241-3619

◇認定 NPO 法人 ソムニード関西事務所 (現在ムラのミライ)

住所 〒662-0856 兵庫県西宮市城ヶ堀町 2-22 早川総合ビル 3F

TEL/FAX 0798-31-7940

◇公益財団法人 PHD 協会

住所 〒650-0022 兵庫県神戸市中央区元町通 5-4-3 元町アーバンライフ 202 号

TEL/FAX 078-351-4892/078-351-4867

◇特定非営利活動法人 Link・森と水と人をつなぐ会 関西事務所

住所 〒660-0084 兵庫県尼崎市武庫川町 4-27-1 (株)マイチケット内

TEL 080-2035-4291 E-mail link.cnx@gmail.com

【賛助会員】（国際協力 NGO 以外の団体会員団体）

龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
大阪大学大学院人間科学研究科国際協力学
大阪大学グローバルコラボレーションセンター
甲南女子大学文学部多文化コミュニケーション学科
日本労働組合総連合会大阪府連合会
（宗）應典院
（宗）真如苑
（株）マイチケット
（株）かふえびとう
（特活）エンジェルズアーク
（一財）ゆうちょ財団国際ボランティア貯金センター
NGO 自敬寺
◆計 12 団体

【個人会員】

秋葉 武 石田祐子 伊藤公男 梅田章二 大林 稔 奥本京子 加藤良太 川村暁雄
君島東彦 黒河内繁美 瀬良香織 田中十紀恵 豊田泰仁 中尾秀一 西谷文和 新田和宏 新田幸夫
秦 辰也 濱西栄司 榛木恵子 藤井浩子 伏見ゆず 宮下和佳 向井一朗
◆計 24 名

■ご支援・ご協力くださったみなさま

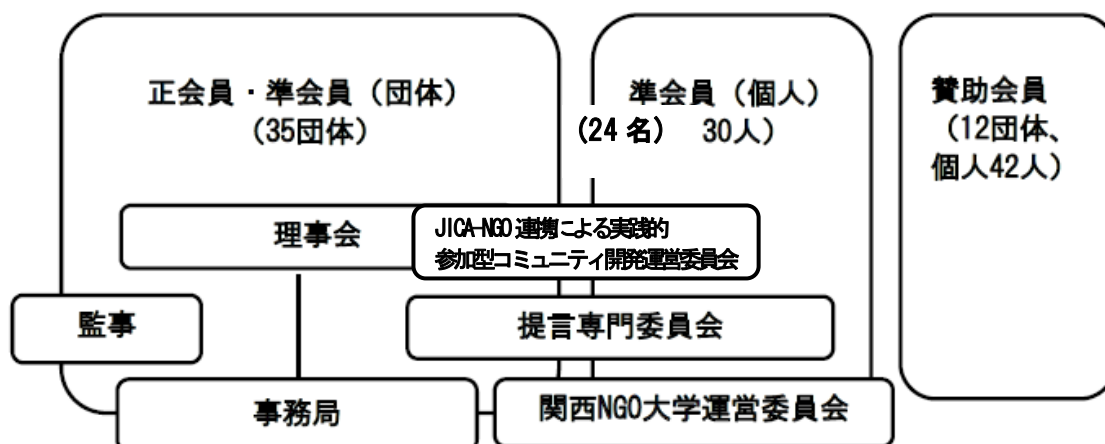
団 体

フェアトレードショップ・アチャ、フェアトレード雑貨・エスペーロ、
（一社）京都ソーシャルビジネス・ネットワーク塾生 FTSN
フェアトレード・サマサマ
龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター学生スタッフ
（宗）真如苑、（宗）真如苑（ケーイージーキャリア）
住宅エコポイント事務局、留学サポートオフィス・KANIN
（公財）大阪国際交流センター
大阪市立大学大学院創造都市研究科、帝塚山学院大学、立命館大学大学院国際関係研究科
龍谷大学
（株）廻船問屋（マチウケル！、ClickAid）、パナソニック（株）、（株）マイチケット
近畿労働金庫、近畿ろうきん地域共生推進部
外務省民間援助連携室、（独法）国際協力機構関西国際センター（JICA 関西）
（独法）国際協力機構 JICA 地球ひろば
（認定特活）国際協力 NGO センター

個 人

荒川共生、稲井由美、奥谷充代、高橋真央、濱西栄司、榛木恵子、三上映子

組織 (2014年12月10日現在)



<役員>

1	代表理事	(一財) 日本国際飢餓対策機構	清家 弘久
2	副代表理事	(特活) アクセス—共生社会をめざす地球市民の会	森脇 祐一
3	理事	(特活) アーユス仏教国際協力ネットワーク関西事務局	服部 隆志
4	理事	(公財) 大阪 YWCA	中山 羊奈
5	理事	(公社) アジア協会アジア友の会	熱田 典子
6	理事	(特活) テラ・ルネッサンス	小川 真吾
7	理事	(公財) PHD 協会	坂西 卓郎
8	監事	大阪市立大学大学院創造都市研究科教	柏木 宏
9	監事	(特活) AM ネット	武田かおり

<提言専門委員会>

1	岡島 克樹	(準会員 (個人))
2	加藤 良太	(準会員 (個人))
3	川村 暁雄	(準会員 (個人))
4	中田 豊一	(特活) ソムニード
5	三輪 敦子	(特活) AM ネット
6	村井 雅清	(特活) CODE 海外災害援助市民センター

<NGO-JICA 連携による実践的参加型コミュニティ開発運営委員会>

1	渡辺 雅夫	(独法) 国際協力機構関西国際センター
2	高見 邦雄	(認定 NPO 法人) 緑の地球ネットワーク
3	三輪 敦子	龍谷大学社会科学研究所
4	中田 豊一	(特活) ソムニード
5	榛木 恵子	(特活) 関西 NGO 協議会

<顧問>平田 哲、榛木 恵子

<事務局>

事務局長 奥谷 充代 (2014年3月31日で退職)

大村 咲恵 (6月30日付で退職)

北川 順子 (9月30日付で退職)

高橋 美和子 (協働、研修事業担当)

河合 将生 (真如苑関西地域 NGO 助成金事務局担当)

ボランティア 約 30 人

関西 NGO 協議会とは

関西地域に拠点を置いて国際協力活動を行う NGO 間の連携を促進し、それぞれの活動がより充実することを目的とした地域ネットワーク型 NGO です。

1985 年、従来から交流のあった関西の NGO 関係者が集まって「関西 NGO 連絡会」を結成しました。学習会や交流会を重ねる中で、連絡より一歩進んだ積極的、実務的なネットワーク団体を発足する機運が高まり、1987 年 6 月 16 日に設立されました。

私たちのミッション

特定非営利活動法人関西 NGO 協議会は、人道的動機に基づき、市民のイニシアティブにより設立され、かつ民主的に運営されている非営利の市民組織として、開発・人権・環境などの分野における国際的な協力活動を主目的とする団体（NGO）間の協力関係を促進し、これらの団体の健全な発展に寄与するとともに世界平和に貢献することを目的としています。

沿革

- 1985 「関西 NGO 連絡会」発足、「学習会」「交流合宿」など実施
- 1987 「関西国際協力協議会」設立（事務局（財）大阪 YMCA 内）、「関西 NGO 大学」開始
- 1994 「関西 NGO 協議会」と改称
- 1995 阪神・淡路大震災
- 1996 NGO・外務省定期協議開始、NGO 側メンバーとして参加
- 1997 事務局の移動（（財）大阪 YMCA 内からアジアボランティアセンター内）
- 1998 国際協力事業団（JICA）大阪国際センターとの協働「NGO との連携による参加型村落開発」研修開始
NGO・JICA 協議会開始、NGO 側メンバーとして参加
- 1999 現事務所に移転
外務省 NGO 活動環境整備支援事業「NGO 相談員」を受託（～2006 年、2008 年～2013 年）
- 2000 提言専門委員会を設置
- 2003 特定非営利活動法人（NPO 法人）として認証・設立
- 2004 「関西 NGO 協議会 NGO 活動・運営指針」を策定
- 2006 JBIC 解体・ODA 一元化議論に関する国際協力 NGO の共同提言に参加
- 2007 アジア開発銀行京都総会・市民フォーラム事務局を務める
設立 20 周年記念 加盟団体合同写真展「子どもをとおしてみる世界」を開催
- 2010 「過去に実施された ODA の問題点の検証を求める提言」を日本政府に提出
- 2012 「TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）協議に関する情報公開と市民参加に向けての申し入れ」呼びかけ団体に参加
- 2013 「ポスト MDGs フォーラム～2015 年以降の世界がめざす新たなゴール～」を開催
（共催：国際開発学会社会連携委員会）
「特定秘密保護法を制定しないことを求める国際 NGO の要請書」11 月 9 日に提出
「秘密保護法 NGO アクションネットワーク準備会」立ち上げ、記者会見 12 月 29 日に参加

会員制度のご案内

関西 NGO 協議会は、関西の国際協力 NGO35 団体があつまった地域型ネットワークです。1987 年の設立以来、国際協力への参加者を広げ、それぞれの NGO が世界的な課題の解決に向けて活動するのをサポートしてきました。

あなたのご入会／ご寄付が、「関西発」の国際協力活動を広げます！

▼NGO や国際協力にたずさわっており、他団体とのネットワークをつくりたい方
正会員・準会員(団体会員)として関西 NGO 協議会の活動にご参加ください！

- ①関西を拠点に活動している NGO とのネットワークのほか、ボランティア希望者、活動協力や寄付を希望している企業・団体への紹介など、各種マッチングをおこないます
- ②組織や活動へのサポートが得られます
- ③議決権を持つ会員として、関西 NGO 協議会の運営に参加できます。(正会員のみ)

▼NGO の情報がほしい、まとめて関西の NGO を応援したい方

賛助会員として関西 NGO 協議会の活動をご支援ください！

- ①メールマガジンや関西の国際協力 NGO の動向が一覧できるブックレットをお届けするなど、最新の国際協力情報が得られます。
- ②ボランティアをしたい、国際協力に関するイベントをしたい、就職したい…などのご相談を受けられます。(無料です)
- ③関西 NGO 協議会が主催するセミナー等への参加費割引など、お得に／気軽に、国際協力に参加できます。

□準会員(団体、個人)は、議決権はありませんが、定期総会に参加しご発言いただけます。

	年会費	入会金
正会員	30,000 円	20,000 円
準会員(団体・個人)	10,000 円	(団体のみ)10,000 円
賛助会員(団体)	一口 10,000 円	なし
賛助会員(個人)	一口 5,000 円	なし

特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会 2013-2014 年度 年次報告書

発行日:2015 年 3 月

編集・発行:特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会

住所:〒530-0013 大阪市北区茶屋町 2-30 大阪聖パウロ教会 4 階

電話:06-6377-5144/FAX:06-6377-5148

E-mail:knc@kansaingo.net

URL:<http://www.kansaingo.net>